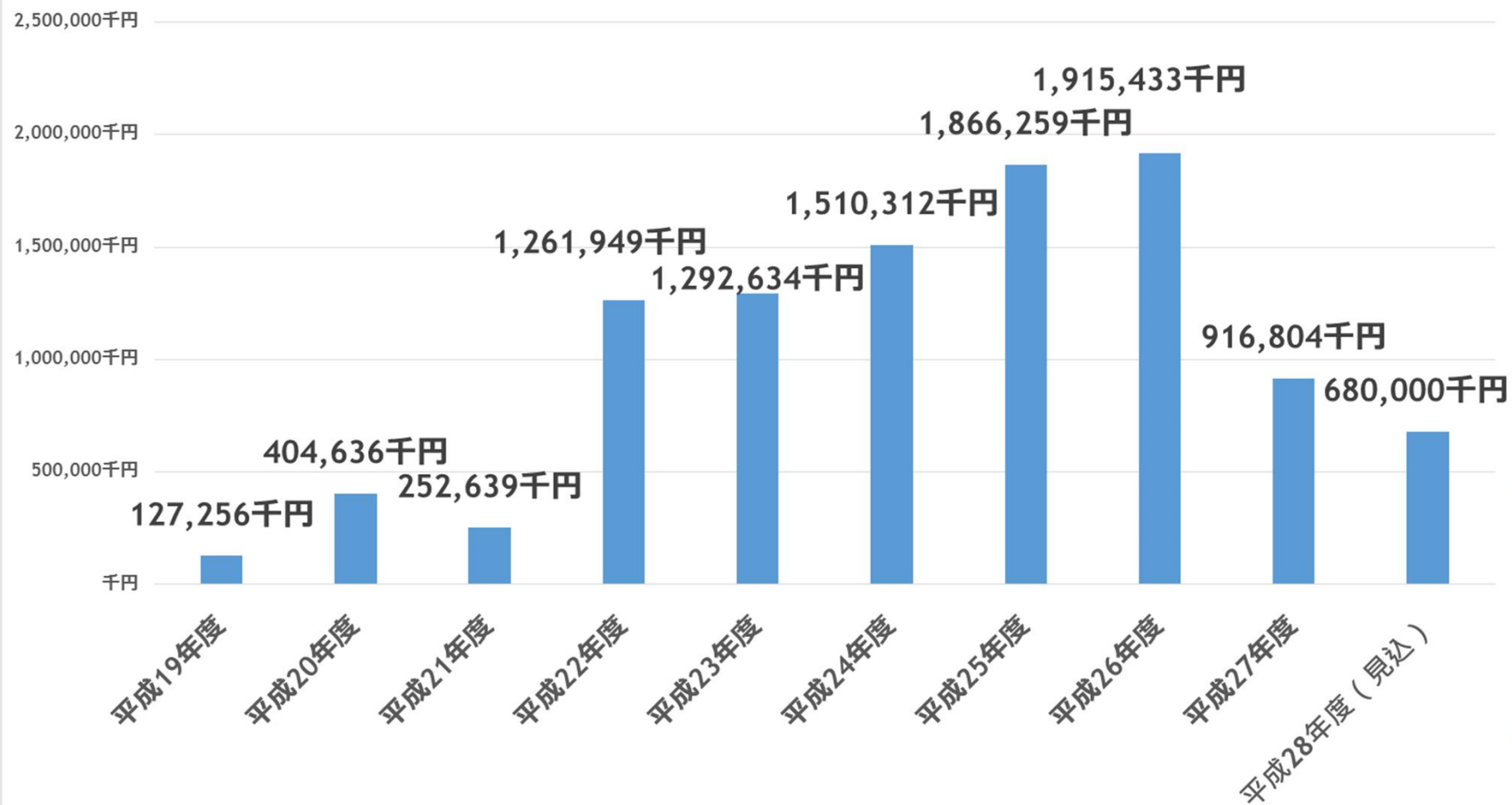


廃止事務事業等の検討について

H29.6.1 財政課

過去10年間の実質収支の推移



趣旨

- ・ワーク・ライフ・バランスを実現するため
- ・働き方改革を進めていくため
- ・財政状況が厳しさを増す中、10年後、20年後を見据えた持続可能なまちづくりを進めるため

より一層の事務事業の厳選が必要



廃止事務事業等を募集し検討する

対象

- ・ 各所属で実施している事務事業・補助金等全て
- ・ 基本的に、廃止により一般財源の削減となる事務事業等
- ・ 業務量や手間の削減・軽減が見込める場合は、業務の縮小・見直し・統廃合も可とする
 - ※但し、課や係レベルで判断し実施できる業務改善等は除く

提案数

- ・ 各課 1 事業以上の提案
- ・ 業務の性質上提案が難しい場合は、部内で調整し提案数を揃える
- ・ 新規・主要事業ヒアリングや予算査定等で疑義が指摘された事務事業等も検討

手順・スケジュール

①各所属から調査票の提出（6月末まで）



②財政課で調整（7月上旬）



③総務部長・財政課長・政策企画推進課長
ヒアリング（必要に応じ副市長も）
（7月下旬～8月中旬）



④廃止事務事業等の案の作成

項目	内容
調査票提出	各所属から提出
調整	財政課で調整
ヒアリング	総務部長・財政課長・政策企画推進課長
案の作成	廃止事務事業等の案の作成



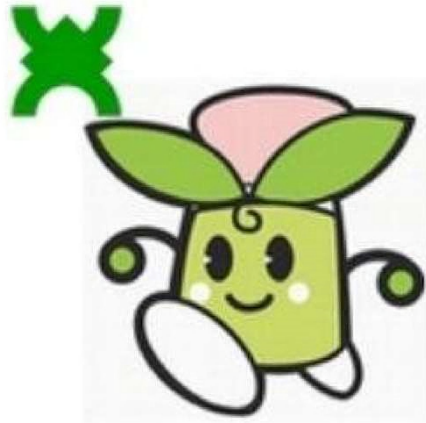
⑤新規・主要事業ヒアリングで理事者査定を経て、廃止事務事業等決定（10月）



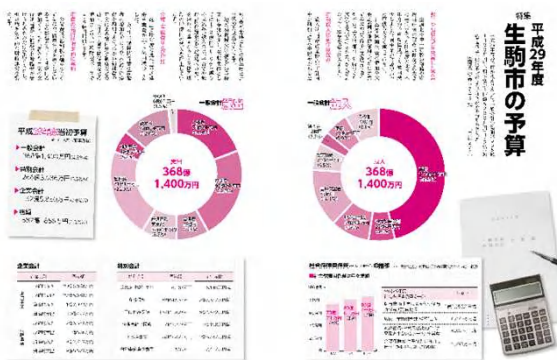
⑥平成30年度予算要求に反映

廃止事務事業の例（平成24年度以降）

- ・ 広報モニター（タケモニ）（広報広聴課）
- ・ 防犯灯電気料金の補助（市民活動推進課）
- ・ 用品の集中調達（契約検査課）
- ・ 環境啓発標語の募集（環境事業課）
- ・ 庁舎ロビーでお点前（経済振興課）
- ・ 生駒駅前菊花展（経済振興課）
- ・ 男女共同参画国内研修（男女共同参画プラザ）
- ・ 心身障がい者団体等活動促進事業（障がい福祉課）
- ・ 交通遺児奨学金支給（こども課）
- ・ 市民カレッジ事業（生涯学習課）
- ・ 生駒の歴史と文化講座（生涯学習課）



財政課における廃止事務事業等の 選定について



1 人事評価の面談を活用

4/21～4/26に一次評価者と被評価者の面談を実施

その際、課の業務についての問題点等を抽出

- ①課の業務で時間がかかるものは何か
- ②何とか省力化したい業務はないか
- ③他の業務とダブリ感があるもの
- ④前年度行った業務で大変だった点
- ⑤全般的に現状での問題点

徳田君
課の業務の問題
点について何か
ある？

実は思ってい
ることがいろ
いろあります
.....



2 ブレインストーミングの実施

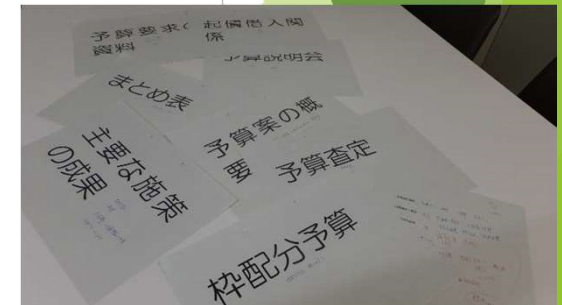
5/8に課員全員によるブレインストーミングを実施



大別した課の業務ごとに、自由に意見・アイデアを出した

ブレインストーミングの4原則

- ①判断・結論を出さない（結論厳禁）
- ②粗野な考えを歓迎する（自由奔放）
- ③量を重視する（質より量）
- ④アイデアを結合し発展させる（結合改善）



3 ワークショップの実施

5/12に課員全員によるワークショップを実施



ブレインストーミングで出た意見を、課の業務ごとに整理し、可能性の検証、絞込みを行った



私がファシリテーターです。
枠配分予算について、意見を出し合いましょう。

4 財政課の廃止事務事業は・・・

「予算案の概要」の見直しに決定

ポイント

- ・ダブリ感のある資料を削除
- ・繁忙期での作業の軽減が見込める（担当課も）
- ・但し、議会等と調整が必要

